

愛護の道

第97号

平成26年12月

社会福祉法人愛護会職員公開研究発表大会



公開研究発表大会

－経営理念・信条－
たった一人しかない自分を
たった一度しかない人生を
本当に生かさなかつたら
人間生まれた甲斐がないじゃないか
～「路傍の石」の一節～

発行者 社会福祉法人愛護会
理事長 高野繁喜

〒023-0132
岩手県奥州市水沢区羽田町字水無沢491番地
TEL 0197-25-3732
FAX 0197-25-6662
E-mail honbu-jimukyoku@aigokai.jp
HP <http://www.aigokai.jp/>

公開研究発表大会

八月三十一日（日）胆江地区勤労者教育文化センターにおいて第四十一回愛育研究所職員公開研究発表大会が行われました。

二年に一度の開催のため、今年で四十二年という長い歴史を積み重ねております。

午前の部は各部会長からの発表、午後の部は職員の代表による発表の二部構成とし、会場には愛護会職員の他、愛護会を利用されている利用者の皆さん、研究発表に興味を持たれた一般の方々、多数のご来賓の方々総勢二〇〇名が来場し、一人一人の発表に耳を傾けていらっしゃいました。



ズム運動が子ども達の成長発達を大いに促し、よく褒め、認め、出来たことを一緒に喜び合うことの積み重ねの中で、子供達一人一人の情緒の安定をも図ることが出来るものと確信することが出来た」と発表しました。

愛育研究所及川紀美子所長より、新体制の移行に伴い利用者の生き甲斐を保障するため、主任クラスの職員自らが研究の先頭に立ち実践を行つて来た積極的な姿勢を讃え、他の職員の模範となる事を期待しますと締めくくりました。

各事業部会の代表が発表を行いました。発表者とテーマは以下の通りです。

感性を磨き豊かに表現する子ども達を育てる

「地域の力を活用し豊かな体験を通す中で」

金ヶ崎保育園 保育士 桂 有真

0歳児の発達を伺す

リズム遊び・リズム運動の実践

第二東水沢保育園 保育士 岩崎加奈子

充実した活動内容を目指して

希望の園 生活介護部長 千葉 陽志

生活介護の日中活動における取り組みと支援について考える

「創作活動やリフレッシュ活動を通して

興郷塾 生活支援員 藤澤 則子

利用者の金銭管理のあり方について考える

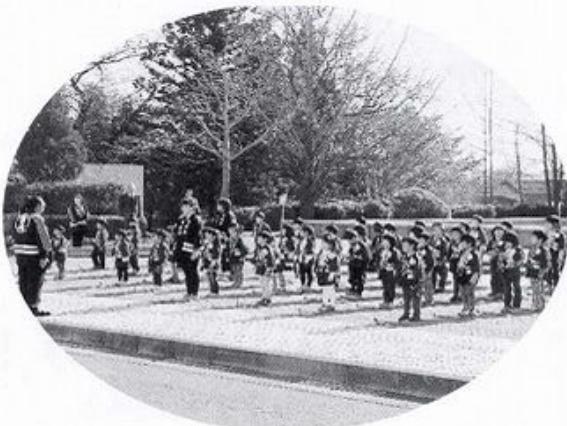
「金融機関利用支援からの一考察」

法人本部事務局 権利擁護課係長 川村 幸子

愛護会経営施設・活動報告

保育事業部会

金ヶ崎保育園



昭和六十三年結成の幼年消防クラブ員の防火パレードを十一月五日に行いました。奥州金ヶ崎行政事務組合金ヶ崎分署長、金ヶ崎町消防団第一分団第一部、婦人消防協力隊、福祉の森自衛消防隊、お家の方々のご協力・ご参加を頂き行なう事ができました。保育園で出発式を行った後、拍子木を持ち火の用心を呼びかけな

がらパレードをする中、沢山の地域の方が沿道で「火の用心だね」「がんばってね」と手を振つて頂き、ますます張り切つた子ども達です。

金ヶ崎分署長さん、生活環境課課長さん、ビッグハウス店長さんに

「防火の誓い」を行いその後元気一杯踊りを披露しました。防火パレードを通して、子ども達自身が防火の大しさについて学ぶ事ができました。



会を行うに当たり職員で今年は、どんな運動会にしたいか話し合いをもちました。運動会は、子ども達の身体能力の発達を見せる場であり、このねらいから今年は三・四・五歳児だけではなく一・二歳児のリズム運動、親子リズムを新しい試みとして

競技に取り入れることになりました。
一・二歳児も普段の保育で保育士のリズムに合わせてリズム運動を行つきました。ハイハイ板を使い足先を十分に使ってハイハイをしたり

保育士の真似っこをしてお馬になつたり、トンボになつて伸び伸びと身体で表現することを楽しんでいます。



そんな普段の子ども達の身体表現の様子を見てもらいたい、また、リズム運動を通して親子の触れ合いの場を保護者に見ていただきました。

リズム運動だけではなく鉄棒、跳び箱、平均台、うんていなどを組み合わせた運動も行い、各年齢の発達を保護者に見ていただきました。

運動会当日は、沢山の人を前に泣いてしまう子もいましたが、「やつた！見て！」と両手を広げる大きい組の姿に沢山の拍手をいただきました。親子で手をつないで時には目を合わせニッコリしたりとても微笑ましい競技となりました。これからもリズム運動を通して健やかな身体の発達を促していくたいと思います。祖父母、卒園児、地域の方と一緒に楽しい心に残る運動会となりました。

東水沢保育園

九月十三日（土）に常盤地区センターにて運動会を行いました。運動



四園の保育事業部会は、職員研修として、リズム運動遊びの学習を行い保育に取り入れております。今年度は四園の年長組の交流会を企画しました。七月十日一回目は金ヶ崎保育園で行いました。四園のカラー運動着を着てホールに四方形に並び、はじめにピアノに合わせ、園歌そして様々な歌を歌いました。次にいよいよリズム運動遊びを行い、ピアノに合わせ次々と繰り広げられる子どもたちの体がしなやかにブリッジしたり、早く走つたり止まつたりする姿に、保育士たちは「がんばれ」「じょうず」と見守りました。各園

たんぽぽ保育園

四園の保育事業部会は、職員研修として、リズム運動遊びの学習を行いました。七月十日一回目は金ヶ崎保育園で行いました。四園のカラー運動着を着てホールに四方形に並び、はじめにピアノに合わせ、園歌そして様々な歌を歌いました。次にいよいよリズム運動遊びを行い、ピアノに合わせ次々と繰り広げられる子どもたちの体がしなやかにブリッジしたり、早く走つたり止まつたりする姿に、保育士たちは「がんばれ」「じょうず」と見守りました。各園



一人ひとりのリズム運動遊びをした後は、各園が混ざり交流を楽しみながらのリズム運動を行いました。はじめ二人組になる時は恥ずかしがり自分から相手を見つけられない子もいましたが繰り返すうちに違う園の子どもたちを見つけ手をつなぎ楽しむ姿が出てきました。二回目は十月に行い、三回目はもっと広い所と場所を変え、愛護会体育館で行いました。四園が同じ保育を一緒にになってできるこの交流会はとても感動的でこれからも続けていきたいです。



第一東水沢保育園

十一月一日（土）、東水沢保育園と第二東水沢保育園の合同文化祭が



開催されました。東水沢保育園は、「ブレーメンの音楽隊」、第二東水沢保育園は「オオカミと七ひきのこやぎ」を取り組みました。

両園父母会の合同文化祭は、今回で第十一回目を迎えます。今年は、子どもたちの作品展示、地域の皆さまからの作品展示、「フラワーセンターコーナー」からの花や農産物の直売コーナー、トラクターの展示、玩具作りの体験コーナーもありました。また、父母会の有志の方々が焼きそばの屋台を出店してくださり、食堂も例年よりも賑やかな雰囲気になりました。当日は、曇り空から雨になりました。お母さんやお父さんをはじめ、お家の方々、地域の方々に作品を見て頂くという、あいにくの天気でしたが、

金ヶ崎町子育て支援センターでは地域全体で子育てを支援し、子育ての相談指導による育児不安の解消など、地域における子育て、家庭における子育てのお手伝いをしております。

去る十一月七日（金）には「みんなでわくわく子育て講座」を開催し、盛岡市で親子教室「ブチようちえん」を主催する赤坂朱美さんを講師に迎え、まだ話せない赤ちゃんと身振り手振りでコミュニケーションを

金ヶ崎町

子育て支援センター

金ヶ崎町子育て支援センターでは地域全体で子育てを支援し、子育ての相談指導による育児不安の解消など、地域における子育て、家庭における子育てのお手伝いをしております。

去る十一月七日（金）には「みんなでわくわく子育て講座」を開催し、盛岡市で親子教室「ブチようちえん」を主催する赤坂朱美さんを講師に迎え、まだ話せない赤ちゃんと身振り手振りでコミュニケーションを



いた子どもたちの笑顔は、とてもきれやかな表情でいっぱいでした。

図る「ベビーサイン」を学びました。たくさんの方に参加いただき、音楽や手遊びを通してベビーサインによつて赤ちゃんはこんなにしゃべる事が出来るんだよ、という事を少しでも実感していただけたのではないかと思います。

障がい者援護事業部会



静山園

去る十一月十八日、暦の上では少々早めでしたが、静山園の勤労感謝祭を生活介護事業、就労移行支援事業、自立訓練（生活訓練）の各利用者参加のもと開催しました。前半の

部では作業科ごとに優秀者の表彰が行なわれた他、後半の部では豪華な食事をいただきながらのビンゴゲーム大会など、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

受賞者からは、「表彰されて嬉しかった。頑張って作業してきてよかつた」といった話が聞かれています。

利用者の方々にとって楽しく、やり甲斐を感じられる活動は共通のものではありません。作業のみにとらわれず、一人でも多くの方が「参加してよかつた」と思える活動や達成感を実感できる活動を今後どのように展開していくか、利用者の方々と一緒に考えながら取り組んでいくことの大切さについて改めて考えさせられる機会もありました。



希望の園

九月二十日、愛護会体育館におきまして「あすなろ会と民生委員と希望の園との交流会」を開催しました。毎年恒例となりましたこの交流会も、第十五回を迎えることが出来ました。

今年は、羽田地区の高齢者の会であります「あすなろ会」会員様十三名、羽田地区の民生委員様十四名、羽田地区センター長様、羽田駐在所長様、黒田助行政区長様、外浦行政区長様に御参加頂きました。また、

水沢信用金庫羽田支店長様には暖かいお志をいただき、皆様の支えのもと継続できていることを感謝しております。



興郷塾

十月二七日、自治会活動として、奥州市総合運動公園の駐車場の清掃活動に取り組みました。天候は、少し曇っていましたが、寒くはなく活

ラダンスサークルの皆さんによる演舞を鑑賞し民生委員の皆さんとの踊り、利用者、職員による余興も披露され、大変盛り上りました。

年に一度の交流ですが、あすなろ会員の方々からは「とても楽しかつたですよ」「来年も元気に来られますように頑張りますね。」等の声をかけられ、私たち自身も励されました。来年もお会いできることを楽しみに笑顔で握手を交わしました。



動しやすい気温がありました。

利用者さんたちは、気合を入れてゴミ袋をそれぞれ持ち、ゴミ拾いを行いました。ゴミ袋の中には、缶類、紙類、落ち葉、タバコの吸い殻など入っていました。いつも私たちがお世話になっている運動公園に、感謝の気持ちを込めながら奉仕活動を行いました。帰りは江刺方面をドライブしながら帰ってきました。とても有意義な時間となりました。



十一月一日、前沢福祉の里祭りの見学に大型マイクロバスにて行つてきました。天候は、あいにくの雨でしたが沢山のお客様が来場しており、迷子になりそうになりましたが、テント内でのホタテ焼きやイカ焼きなどの販売、作品展示、ステージで



の踊りなどのアトラクションもあり、とても楽しく過ごしました。静山園、希望の園、フラワーセンターあいごの出店もあり、知っている職員や、仲間とも話しをしたりしました。自分の好きな買い物をして、楽しく帰つてきました。

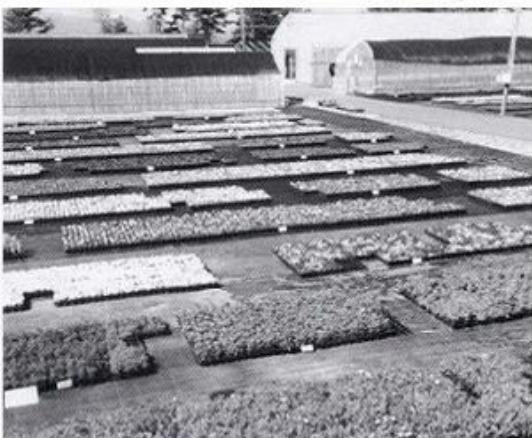
フラワーセンターあいご

フラワーセンターあいごでは十月より新たに一名加わり、二十五名の利用者で日々協力し合いながら作業に取り組んでいます。

十月末に開催した秋季フラワーフ

エスティバルでは、幸いにも連日天候にも恵まれ、多くの皆様にご来場していただきました。花の種類によ

つては完売したものもあり、およそ二か月前から大切に育ってきた甲斐があつたと、利用者、職員ともに喜びを分かち合うことができています。今年のイベントもすべて終了となりましたが、来春のイベントに向



フレンドワークさくらかわ

フレンドワークさくらかわでは、現在二十九名の利用者さんが目標に向かって日中活動に取り組んでおります。

日中活動の状況として食肉加工作業では、最近テレビなどで報道されている豚感染症（PED）の影響が十一月から十二月に掛けて出てくるのではないかと予想されており、今後の受注量の増減などでの作業への

もうすでに準備が始まっています。

フレンドワークさくらかわの花を皆様に喜んで頂き、末永くご愛顧していただけるよう、今後も取り組んでまいりますので宜しくお願ひします。

影響について対応を検討している状況であります。野菜加工業に於きましたが台風などによる天災の影響により原材料の確保が厳しい状況がありましたが現在は安定に向かっております。

フレンドワークさくらかわでは七月より二名の職員が新規採用されました。現在職員九名体制となり、更なる支援の質の向上を図って参りました。現在職員九名体制となり、更なる支援の質の向上を図って参りました。今後も職員一同、利用されている方々の工賃向上と日中活動の充実を目指し取り組んでいきたいと考えております。



障がい者地域生活援助事業部会

地域生活援助センター

十一月二十二日（土）にプラザイシ水沢にて「太陽の会 勤労感謝祭」が開催されました。

この日は、私達利用者とその家族、企業や様々な福祉サービス提供機関の方々が集まり日頃の御支援に感謝する機会となり、総勢一五〇名の参加となりました。

今年は、私達の仲間の中から長年働いていることに対し表彰をうけた中野和也さんの紹介も行われました。

また、有志による「踊り」が披露され、会場を盛り上げてくれ、楽しい時間を過ごすことができました。

障がい者 総合相談センター

障害者自立支援法の改正により、

平成二十四年四月から障害福祉サービスを利用する方々にサービス等利用計画の作成が義務付けられました。

サービス等利用計画は、サービスを利用するための総合計画（トータルプラン）です。計画には、本人の解決すべき課題、その支援方針、利用するサービスなどが記載されます。

利用するサービスについても、福祉、保健、医療、教育、就労などの幅広い支援から、本人にとつて適切なサービスの組み合わせを記載するよう



生活介護事業所 ときわ寮



生活介護事業所ときわ寮は、旧通勤寮を利用して今年度四月に開設しました。昨年度からの計画では国庫助成金を利用して大規模改修後に業務を開始する予定でしたが、昨年度は制度上の問題があり申請が通らず、今年度はその問題を解決したが、昨年度は制度上の問題があり申請が通らず、金申請を行うために現在の建物を利用せざる負えない状況があり不便で

当法人のサービスを利用する（在宅者含め）約三五〇人程のサービス等利用計画を作成しなければなりません。

今後も各関係機関と連携を図りながら、取り組んでいきたいと考えております。

はありますがあなたを受入れ事業を開始したところです。利用スペースが限られているため定員を充足させることができず現在十九名の方が利用契約をして日中活動を行っています。



日中活動の内容としては、創作活動や余暇活動、生産活動を行っています。また月に一、二回土曜日に休日余暇支援を実施しています。

生活介護事業所ときわ寮として地域生活されている方の高齢化、重度化への対応の為日常生活の介助支援を行っています。入浴は従来のときわ寮の浴室を利用していているため利用者の受け入れに限界があり一日も早く国庫助成金を受け改修が望まれているところです。

地域活動支援センター

当センターは、今年度もデイサービス、トワイライトサービス、休日余暇支援の三本柱でのサービスの提供を行っています。



では、毎週土曜日に各地の温泉にでかけたり地域のイベントやお祭りの見学、映画鑑賞やショッピングモール等で買い物などにでかけ休日の一日を楽しんでいます。

当センターでは、利用日や時間など利用者や家族の方の希望等にできるだけきめ細かく対応することができます。設定での受入もしています。

護苑敬老会を行いました。今年はめでたく白寿・米寿・喜寿を迎える入居者様が一人ずつおられ、奥州市や奥州市社会福祉協議会様からの記念品と愛護苑からの記念品をお贈りしました。また、職員による踊りやボランティアの方に手品を披露していただき、大いに盛り上がりました。お昼は特別メニューのお弁当を食し、参加していただいたご家族様とともに楽しいひとときを過ごしました。



愛
護
苑

長寿福祉事業部会

九月十五日の「敬老の日」に、愛

社会福祉法人愛護会 理事会・評議員会報告

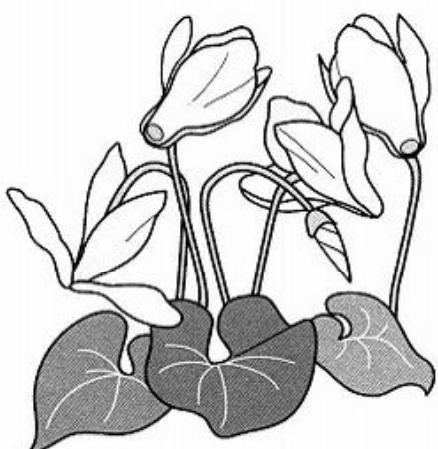
【理事會】

◆平成二十六年九月二十九日に行われました平成二十六年度第二回理事会において、次の議案が議決されましたので報告いたします。

- ・社会福祉法人愛護会定款財産目録の一部改正（案）の議決に関する件
- ・セクシユアルハラスメント防止規程の一部改正（案）の議決に関する件
- ・公印規程の一部改正（案）の議決に関する件
- ・平成二十六年度社会福祉事業区分補正予算（案）の議決に関する件
- ・冬季環境整備機械（ミニホイールローダー）整備事業指名競争入札業者選定（案）の議決に関する件
- ◆平成二十六年十一月二十七日に行われました平成二十六年度第三回評議員会において、次の議案が議決されましたので報告いたします。
- ・永年勤続表彰者（案）の議決に関する件
- ・平成二十六年度社会福祉事業区分補正予算（案）の議決に関する件
- ・平成二十六年度公益事業区分補正予算（案）の議決に関する件
- ・冬季環境整備機械（ミニホイールローダー）整備事業指名競争入札業者選定（案）の議決に関する件
- ・社会福祉法人愛護会評議員の選任（案）の承認に関する件
- ◆平成二十六年十一月二十七日に行われました平成二十六年度第三回理事会において、次の議案が議決されましたので報告いたします。
- ・永年勤続表彰者（案）の議決に関する件
- ・平成二十六年度社会福祉事業区分補正予算（案）の議決に関する件
- ・平成二十六年度公益事業区分補正予算（案）の議決に関する件
- ・平成二十六年度公益事業区分補正予算（案）の議決に関する件
- ・平成二十六年度公益事業区分補正予算（案）の議決に関する件

【評議員会】

◆平成二十六年九月二十九日に行われました平成二十六年度第二回評議員会において、次の議案が議決されましたので報告いたします。



社会福祉法人愛護会

経営理念・信条

たった一人しかない自分を たった一度しかない人生を
本当に生かさなかつたら 人間生まれた甲斐がないじゃないか

【基本方針】

■ 保育事業部会

たくましい子を生み育てるための研究と実践をすすめる

■ 障がい者支援事業部会

障がい者の生き甲斐を保障する環境（社会）づくりの研究と実践をすすめる

■ 障がい者地域生活援助事業部会

みんなの幸福を創り育てる福祉文化の構築をめざす研究と実践をすすめる

■ 長寿福祉事業部会

長寿とやすらぎを提供する環境づくりの研究と実践をすすめる

■ 法人本部事務局

社会福祉法人愛護会の目的を達成するため、組織の長期安定と成長を生み出す経営の研究と実践をすすめる

【経営施設】

法人本部事務局（総務課 財務課 施設課 地域福祉課 権利擁護課）

〒023-0132 岩手県奥州市水沢区羽田町字水無沢491 TEL 0197-25-3732 FAX 0197-25-6662

金ヶ崎保育園

〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根下餅田14-1 TEL 0197-42-2808 FAX 0197-42-2809

東水沢保育園

〒023-0824 岩手県奥州市水沢区泉町10-6 TEL 0197-24-3014 FAX 0197-24-3039

たんぽぽ保育園

〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根辻岡30 TEL 0197-41-0288 FAX 0197-41-0287

第二東水沢保育園

〒023-0823 岩手県奥州市水沢区朝日町5-31 TEL 0197-51-6455 FAX 0197-51-6465

金ヶ崎町子育て支援センター

〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根高谷野原1072 TEL (FAX) 0197-44-3365

障がい者支援施設静山園

〒023-0132 岩手県奥州市水沢区羽田町字門下11-2 TEL 0197-24-8633 FAX 0197-24-8006

障がい者支援施設希望の園

〒023-0132 岩手県奥州市水沢区羽田町字水無沢491 TEL 0197-24-6688 FAX 0197-24-6699

障がい者支援施設興郷塾

〒023-0132 岩手県奥州市水沢区羽田町字水無沢2-1 TEL 0197-25-5058 FAX 0197-24-7458

障がい者福祉サービス事業所フラワーセンターあいご

〒023-0132 岩手県奥州市水沢区羽田町字水無沢 487-3 TEL 0197-25-5091 FAX 0197-51-6136

障がい者福祉サービス事業所フレンドワークさくらかわ

〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河羽黒田82-2 TEL 0197-22-2553 FAX 0197-34-2010

愛護会障害者相談支援センター

胆江障害者就業・生活支援センター

〒023-0825 岩手県奥州市水沢区台町6-28 TEL 0197-51-6306 FAX 0197-51-6307

地域生活援助センター

〒023-0825 岩手県奥州市水沢区台町6-31 TEL 0197-23-5870 FAX 0197-23-5815

生活介護事業所 ときわ寮

〒023-0824 岩手県奥州市水沢区泉町9-1 TEL 0197-25-3523 FAX 0197-23-8821

グループホーム

(つばき荘・垣ノ内荘、すみれ荘、あかつき荘、グリーンホーム、真城荘、泉町北荘、堤根荘、めいわ荘、下小谷木荘、朝日荘2、見分森荘、よつば荘、けやき荘、朝日荘、熊ノ堂荘、東中荘、こうめ荘、あてるい荘、かえで荘、もみじ荘、神明荘、わかば荘、さつき荘、ひばり荘、くるみ荘、あかね荘)

地域活動支援センターいこいの家

〒023-0822 岩手県奥州市水沢区東中通り2丁目1-33 TEL 0197-51-3070 FAX 0197-51-3071

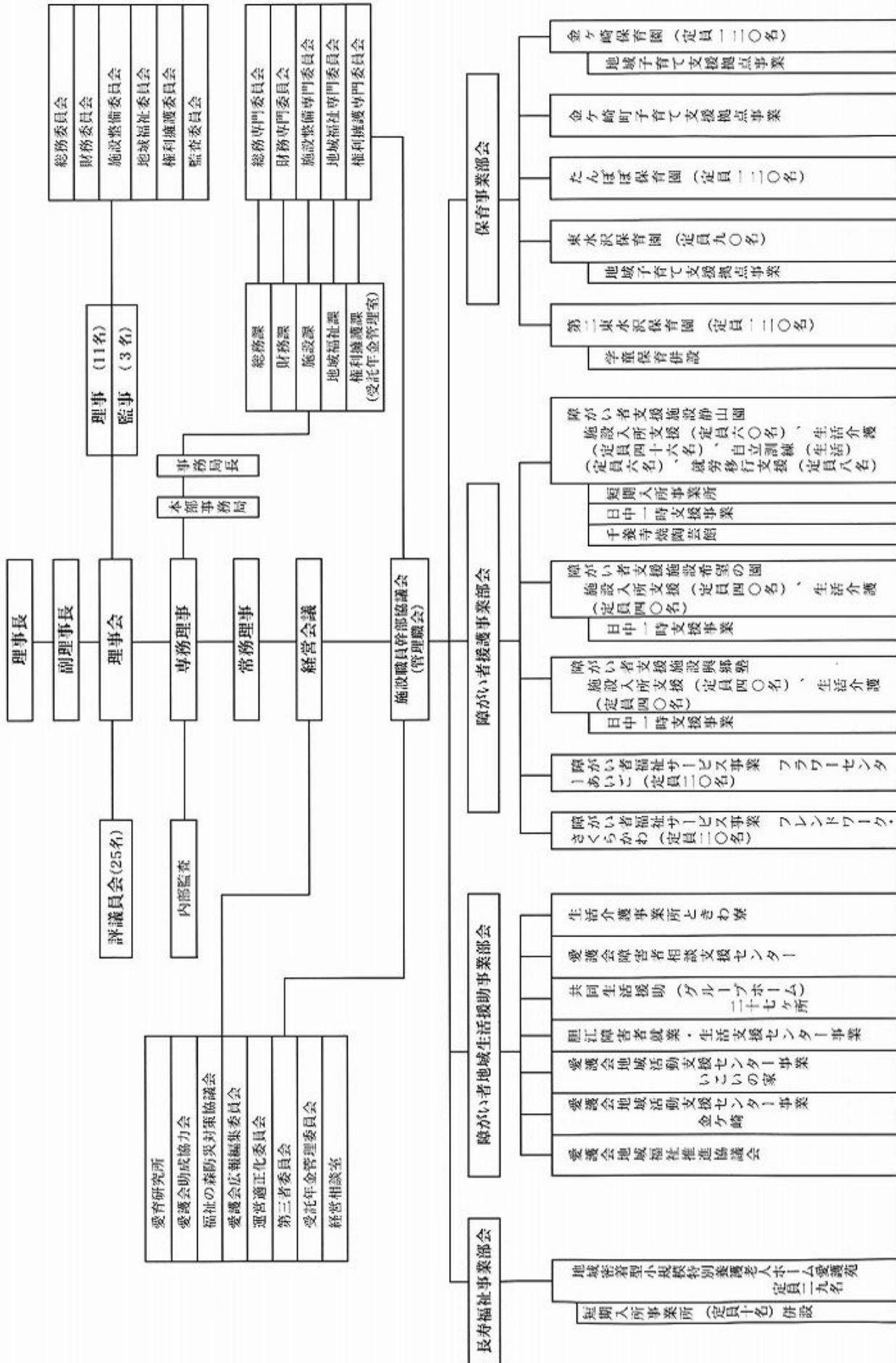
地域活動支援センター金ヶ崎

〒029-4502 岩手県胆沢郡金ヶ崎町三ヶ尻勘九郎東24-1 TEL (FAX) 0197-47-3540

地域密着型特別養護老人ホーム愛護苑

〒023-0132 岩手県奥州市水沢区羽田町字水無沢 491-3 TEL 0197-51-6835 FAX 0197-51-6836

社會福祉法人愛護會法人本部經營設施等運營組織表



多くの方々より 沢山の「ほこりス」が
寄せられました。
大切に使わせていただきます。
ありがとうございました。

